

E Z - W I N競馬予想新聞				24.1.8 (月) 京都11R G3シンザン記念 芝1600m外A 3歳 馬齢 15:35														指数				
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	マイニング	対戦型
5	15		1	栗)テイエムリステット	牡3	57	17			C+		3,1	13,1	10,8	0	0	0	酒井学	木原一		9	15
4	39	×	2	栗)ノポリショウリュウ	牡3	57	16	C	注		AA	2,4			0	0	0	角田大	石橋守		14	14
7	36	☆	3	栗)タイセイレスポンス	牡3	57	11		注			3,3	4,3	3,3	22	177	9	M. デ	安田翔	展	11	9
2	22	×	4	栗)デルシエロ	牡3	57	13		注			11,2	6,2	3,3	13	36	9	坂井瑠	清水久	R	6	4
8	51	○	5	栗)ノーブルロジャー	牡3	57	3	B	注	C	A	2,1			0	0	44	川田将	吉岡辰		13	2
14	45	注	6	栗)ラーンザロース	牝3	55	14		注		B	7,1	3,1	3,2	8	257	0	横山典	武幸四	展	4	13
3	26		7	栗)タイキヴァンクール	牡3	57	7	A				11,4	6,1	7,1	22	138	29	浜中俊	中尾秀	R	2	6
4	13		8	栗)ゼルトザーム	牡3	57	18					地方	地方	6,10	0	0	0	北村友	加用正		18	18
5	43	×	9	栗)アルトウーム	牡3	57	5	B			B	6,1			20	122	33	藤岡佑	藤岡健		5	11
12	48	★	10	栗)バレルターン	牡3	57	9				A	5,3	5,1		21	146	29	西村淳	茶木太		1	1
10	36	×	11	美)シトラール	牡3	57	8		注		B	3,1	7,2	7,1	17	103	29	A. ル	萩原		17	16
6	38	×	12	栗)ケープパール	牝3	55	6	C	注			7,2	13,1		0	0	29	藤岡康	友道康	R	10	8
8	38	▲	13	美)エコロブルーム	牡3	57	1		△		B	3,1	3,4		50	103	50	C. ル	加藤征		3	12
3	19		14	栗)ウォーターリヒト	牡3	57	15			D		3,3	8,2	4,2	0	77	0	幸英明	河内洋		7	17
6	39	◎	15	栗)フェリーニ	牡3	57	10		注	D		1,4	8,9		4	90	29	松山弘	橋口慎		8	10
16	41	×	16	美)ショーマンフリート	牡3	57	2	B	△			3,1			100	230	44	戸崎圭	手塚貴		12	5
5	43	×	17	栗)ナイトスラッガー	牡3	57	4				A	5,1	5,2		50	113	44	L. モ	小栗実		16	3
8	37	×	18	栗)メイショウサチダケ	牡3	57	12	B	注		B	1,8	1,1		22	124	29	和田竜	鈴木孝	展	15	7

京都金杯のレース後騎手コメントを読んでいると口々に「馬場が柔らかい」と言っておりました。

血統面では、米国型血統とディープインパクトの支配力が高い馬場と言う印象を受けております。

シンザン記念が京都で行われるのは2020年以来となりますので、今回は過去データは意識せず、トレンド血統と血筋を重視した予想になります。

【予想見解】

◎15番フェリーニ

父:ドレフォン(米ストームバード系)

母父:ディープインパクト

祖母父:クロフネ(米ヴァイスリージェント系)

エアグルーヴ牝系の良血馬。

母の全兄ポルトドートウィユは3歳春の重賞で2着2回。

昨日の1600mで8人気着と穴をあけたグランエシェゾーも父がストームバード系だったように、今のブラッドバイアスを味方につけた良血馬の激走を狙ってみます。

○5番ノーブルロジャー

父:パレスマリス(米ミスプロ系)

母父:モアザンレディ(米ハイロー系)

祖母父:クリスエス(ロベルト系)

父パレスマリスは、2歳G1朝日杯優勝馬ジャンタルマンタルと、
米国の2歳G1ジュベナイルターフ優勝馬ストラクターを出した種牡馬。

ちなみにこの2頭は、どちらも母父が米国型で、
サンデー系の血を持たない馬でした。

そして本馬は、ストラクターと母父も同じ。

米国型血統の支配力が強い今の京都芝と、
完成が早い血を持つ事は、大いなる追い風。

★10番バレルターン

すみません。この馬は騎手が狙う理由です。

西村Jの新装京都芝1600m成績は・・・

↓↓↓

複勝率67% 複回率215%

昨日のフェアリーステークスでも
大外枠に入った5人気イフェオンを勝利に導いており
得意コースなら買わずにおれませぬ。

☆3番タイセイレスポンス
父:ミッキーアイル(ディープ系)
母父:米APインディ系
祖母父:米ストームバード系

前走後にモレイラJから
「もっと集中力があれば」とのコメントを受けて、
今回はブリンカー着用。

ブラッドバイアス、枠順、脚質、柔らかい馬場と
追い風要素が多く楽しみな存在。

注6番ランザロップス
父:キズナ(ディープ系)
母父:米ストームバード系

祖母父:ブラッシンググルーム系
母はアルゼンチンの2歳G1馬。

緩い路盤で基準タイムよりも0秒2速い勝ち時計で
先行して上り最速勝ちを収めており、ディープの血と
米国血統の支配力が強い、今の柔らかい路盤を味方に、
母から受け継いだ早熟性を発揮してほしいと思います。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券
馬連・ワイド・3連単3頭ボックス
5番・6番・10番

3連複フォーメーション29点
5-6-10-総流し

くまもん馬券
馬連・ワイド・3連複3頭ボックス
5番・10番・15番